

Water通信

全戸配布
特別号
(第14号)



〒573-1030 枚方市中宮北町20番3号
☎072-848-4199(代) FAX072-848-8255

『Water通信』は、上下水道局が提供する水に関する多彩な情報を幅広くお届けするための広報紙です。

本紙では、市民の皆さまが疑問に思う水道事業・下水道事業について、わかりやすく解説していきます。



アクリン 枚方市上下水道局
イメージキャラクター

- 第1面 枚方市上下水道局の概要
- 第2面 水道管更新工事 AI漏水検知調査
- 第3面 浸水対策・ポンプ場耐震化
- 第4面 水道料金の使い道・クイズなど

枚方市上下水道局ってどんなところ？

第1面



上下水道局の組織は「1部10課体制」で運営しており、総務・上水道・下水道といった各部門において連携を図りつつ、それぞれ専門分野を活かした業務を担っています。



主な業務は、安全でおいしい水道水の供給を担う水道事業や、生活排水の処理および浸水対策を行う下水道事業を中心としています。



また、浄水場・配水場・ポンプ場などの各施設の維持管理も重要な役割であるとともに、災害時を想定した危機管理対策にも力を入れており、耐震化の推進や応急給水の体制を整えています。



さらに、検針や水道料金・下水道使用料の徴収、漏水の処理、水質検査の実施、各種イベントの開催など多岐にわたる業務も含め、上下水道局一丸となって進めています。



枚方市上下水道局 管理棟



中宮浄水場(凝集沈殿池)



毎日の水質検査



溝谷川ポンプ場



新中宮浄水場 を建設中！

～令和10年度から本格稼働予定～

現在稼働している中宮浄水場の第1浄水場(昭和40年完成)は老朽化が進んでおり、耐震性に懸念があることから、令和10年度の本格稼働を目指し、新しい浄水場の建設を進めています。

新浄水場では、淀川水系の浄水場として初めて『膜ろ過方式*』を導入します。

*膜ろ過方式…無数の細かい穴が空いたフィルターに水を通してろ過する仕組み。砂や泥はもちろん、細菌類や微生物も除去できます。



新中宮浄水場の建設現場
(令和7年12月現在)

枚方の水道・下水道の歴史

昭和8年(1933年)	枚方町で水道事業を開始。
昭和20年(1945年)～	戦後の人口増加により需要が急増。
昭和23年(1948年)～	第1次拡張事業(浄配水施設増加)を開始。以後、7次にわたる拡張事業を実施。
昭和25年(1950年)	旧陸軍施設(磯島取水場・中宮浄水場)を市が使用許可を受け、水道施設として活用。
昭和33年(1958年)	香里処理場の運転開始。※平成11年(1999年)廃止
昭和44年(1969年)	北部処理場の運転開始。※平成18年(2006年)廃止
昭和45年(1970年)～	下水道整備を本格化。
平成元年(1989年)	淀川左岸流域下水道「渚処理場」が供用開始。
平成5年(1993年)	第7次(変更)拡張事業(高度浄水処理施設の導入と送配水施設の拡張整備)を開始。計画給水人口41.9万人に対応。
平成10年(1998年)	市内全域で高度浄水処理水の供給を開始。
平成19年(2007年)	公共下水道汚水整備人口普及率が90%を超える。 ※令和6年度末 97.9%
平成22年(2010年)～	耐震化計画や老朽管の更新を推進。
平成23年(2011年)	上下水道の組織を統合し、上下水道局発足。
平成31年(2019年)	住居系地域の汚水整備が概成。
令和2年(2020年)～	DX(デジタル化)推進、施設情報管理システムの導入。
令和3年(2021年)～	口径別料金の導入。
現在	安全・安心かつ持続可能な水道・下水道事業を目指す。



水道管の更新工事は順調に進んでいるの？

中宮浄水場～春日受水場間の送水管更新工事を進めています。



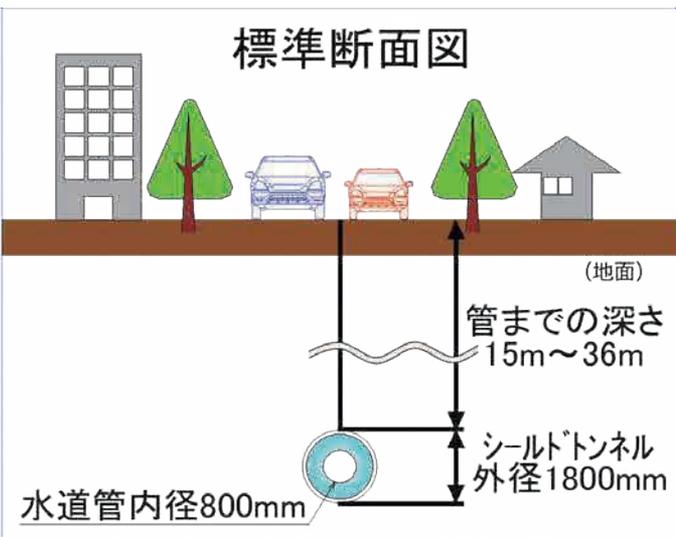
<工事概要>

中宮浄水場から春日受水場まで水道水を送る送水管は、市内人口の約6割、23万人分の水を送っていますが、老朽化に伴う漏水リスクを踏まえ、更新・耐震工事を行います。

工事は、シールドマシンという専用の掘削機を使って地中を掘り進めながら、同時にトンネルの壁（セグメント）を組み立てていく『シールド工法』という技術で行っていきます。

<内容>

- 工事名：中宮浄水場～春日受水場間口径800mm以下送水管更新工事
- 施工場所：枚方市中宮北町～春日西町2丁目地内
- 工事内容：管きよ工 泥土圧式シールド工法 延長約3.5km
(シールドトンネル外径1,800mm、水道管内径800mm)
- 契約金額：42億2,950万円(税込み)
- 工期：令和7年3月31日から令和11年10月15日まで



<施工状況>



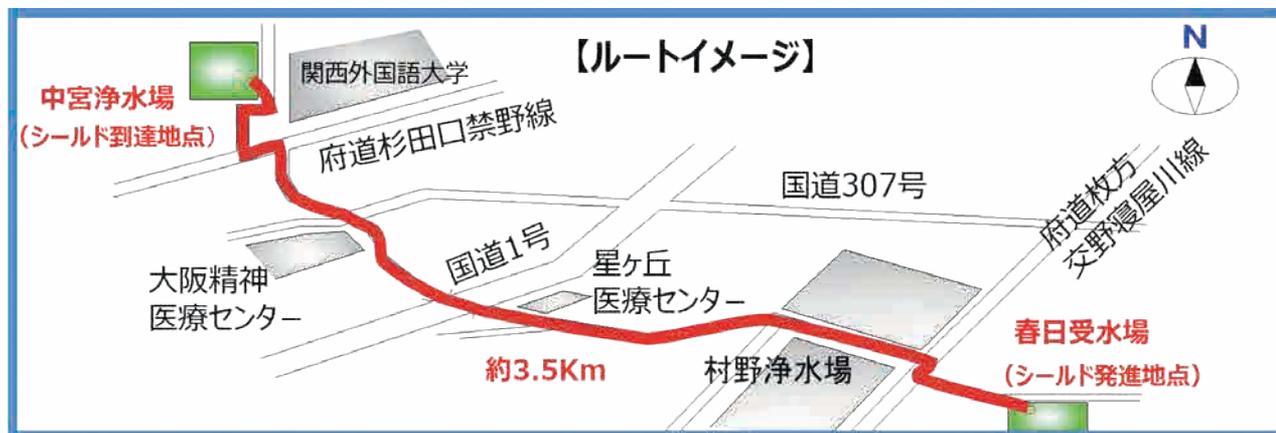
立坑寸法：長さ10.8m×幅5.4m×深さ17m
杭 長：24.9m

春日受水場内にて、シールドマシンを発進するための立坑（縦穴）を築造しています。

(杭打機)



高さ30m



最先端技術

人工衛星と AI 解析で水漏れ発見！

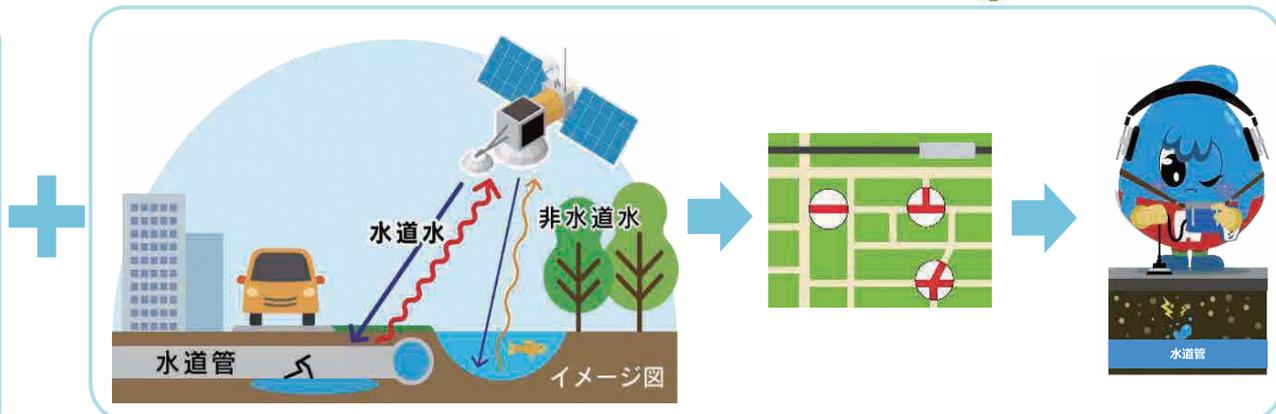


枚方市の水道管を全部つなぎ合わせると、およそ1,186km。直線距離にすると、枚方市から釧路市までの距離になります。これまでは、市内で漏水が起こると広範囲に影響を及ぼす箇所を対象に現地調査（データロガー調査*）を行い、音による水漏れ監視をしていましたが、令和7年度は、データロガー調査に加え、

市内全域を対象に人工衛星とAI解析を活用した漏水検知調査を実施しました。この調査で、水漏れが疑われるエリアを絞り込むことができたため、現在はそれに基づき、調査員による音聴調査などを行うことにより漏水箇所の特定を進めています。



*データロガー調査…地下にある水道管から漏れる水の音を特殊な機械で記録し、どこで漏水しているかを突き止める調査です。



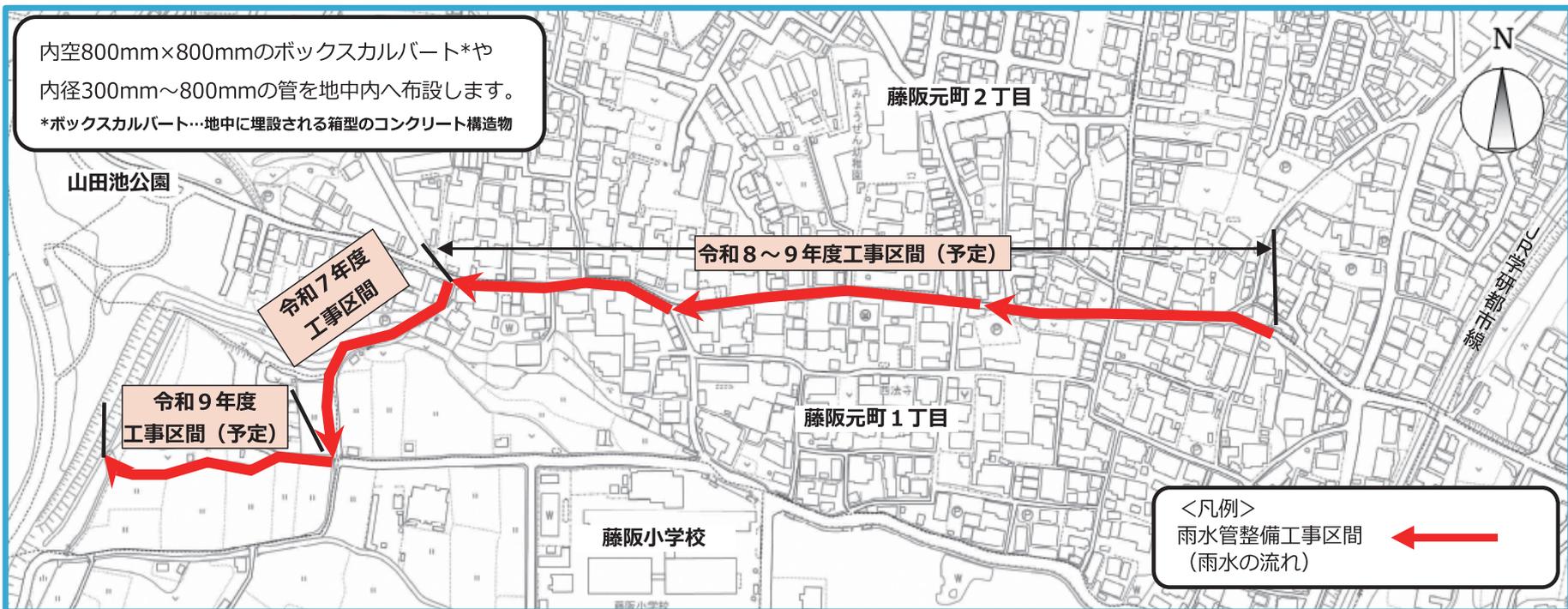
浸水対策はどんなことをしているの？

雨水管整備とポンプ場の耐震化事業を進めています。



浸水被害の軽減対策（藤阪元町地区）

藤阪元町地区では、過去から複数の箇所で浸水被害が発生しているため、被害の軽減対策を令和6年度から実施しています。ここでは、藤阪元町雨水管整備事業について紹介します。



当該地区において雨水管を整備することで、これまで滞水（停滞した水）していた雨水が速やかに排除され、さらに浸水被害が生じていた地域への雨水の流入が抑制できることにより、**地区全体の浸水被害の軽減に寄与**します。

工事期間中は車両通行止めとなるため、迂回路を設定します。交通誘導員を配置し、安全に車両および歩行者の誘導を行います。皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

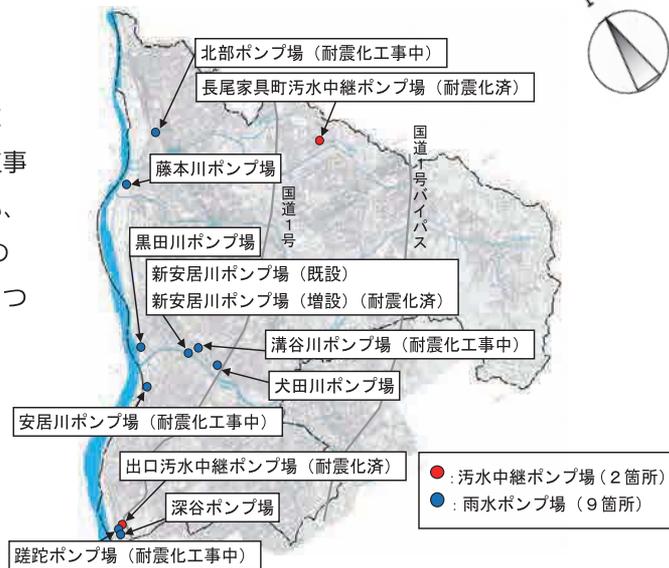


ポンプ場の耐震化事業

ポンプ場では、設備の老朽化対策や建物などの耐震化の取組を進めています。ここでは、雨水ポンプ場の耐震化工事について紹介します。

大雨時の雨水排水に活躍するのが雨水ポンプ場です。市内にある9つの雨水ポンプ場のうち、その大半が1960年代～70年代に建設されたものです。これらのポンプ場の中には、耐震性に懸念がある施設があり、南海トラフ巨大地震などの発生が予測されていることを鑑み、地震発生後もポンプ場としての機能を確保できるよう耐震化事業に取り組んで

います。北部ポンプ場は、施設の稼働率が高く優先的に耐震性を確保するため、令和5年度から耐震化工事を開始しています。他の雨水ポンプ場についても、計画的に耐震化工事を進めており、令和11年度の事業完了を目指しています。なお、市内にある2つの汚水中継ポンプ場は耐震化が完了しています。



耐震化工事の例（ポンプ場から河川へ排水する水路の内部の様子）

耐震化前



水路の壁と底版の厚みが足りない・・・

耐震化後



厚みを大きくし、大地震にも耐える！

計画的に耐震化工事が進められているんだね！



水道料金は具体的にどのように使われているの？

家庭内の使用水量（1日1人あたり）

お風呂 80ℓ	トイレ 50ℓ	炊事 40ℓ	洗濯 35ℓ	洗面 など 25ℓ
------------	------------	-----------	-----------	-----------------

3人家族の場合1か月に使う水量
 $230ℓ \times 3人 \times 30日 = 20,700ℓ \rightarrow$ およそ20^m

20^mの水道料金 **2,082円** (税抜)

家庭では
1日1人あたり
約**230ℓ**の
水を使っています。

※使用する水量には個人差があります。
 ※家庭内の使用水量は、「いま知りたい水道」2023年3月厚生労働省作成より引用

水道事業は、税金ではなく
主に皆さまからの
水道料金収入で
運営しています。

※〔 〕内の水道料金の内訳は
令和6年度枚方市水道事業会計決算書より算出



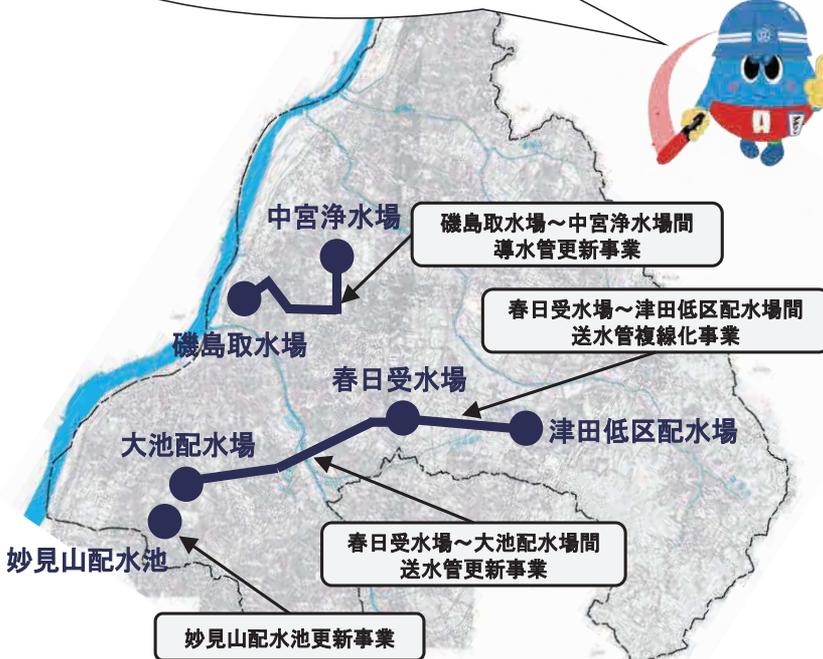
安全・安心な
水道水の供給
914円

〔電気代・薬品費など 人件費・委託料〕
474円 440円

次世代にも
強靱な水道施設へ
1,168円

〔建設事業に使用した費用（借入金返済） 施設の整備や更新 将来の施設整備や更新にかかる費用〕
711円 148円 309円

引き続き**強靱な水道施設**
に向け取り組んでいきます！！



昭和30年代以降、集中的に整備した水道施設は、その多くが更新時期を迎えています。これら老朽化した施設は、耐震性が不足しており、災害時にも安定した給水を確保するため、引き続き水道施設の更新・耐震化が必要となります。

また、昨今の原材料費や電気代の高騰などは、これら施設の更新・耐震化にかかる費用を押し上げていますが、将来にわたり安全・安心で安定した持続可能なサービスの提供に向け、水道施設の更新・耐震化の取組を着実に推進していく必要があります。

- ・国土交通省は、浄水場や配水池などの基幹施設を急所施設（その施設が機能を失えばシステム全体が機能を失う最重要施設）と定義し、計画的・重点的に更新・耐震化を進める必要があるとしています。
- ・これまで、急所施設である中宮浄水場から田口山配水場間送水管や鷹塚山配水場の更新・耐震化及び津田低区配水場の耐震化などに取り組まれました。
- ・現在は、中宮浄水場から春日受水場間送水管の更新・耐震化を進めています。
- ・今後も急所施設の更新・耐震化として、左の図に示す事業について、計画的・重点的に取り組みを進める必要があります。
- ・これら急所施設以外の老朽化した配水管についても、漏水事故による社会的な影響を回避するため、更新・耐震化の取り組みを進めます。

上下水道クイズ

正解者の中から抽選で30名様にマンホールコースターをプレゼントします。ぜひご応募ください！



Q&A ふた マンホールの蓋が丸い形をしているものが多い
主な理由はどれ？

- ①開け閉めの時に蓋が穴に落ちないから
- ②雨の日にすべりにくいから
- ③風に飛ばされにくいから



応募〆切り日
令和8年4月30日



回答の際、アンケート
にご協力をお願いします。

リニューアルで分かりやすく！

枚方市上下水道局ホームページが新しく生まれ変わりました！



日常生活に身近な上下水道について、親しみやすく分かりやすいホームページを目指し、令和7年12月1日にデザインを一新しました。

ぜひ、ご覧ください！



●上下水道局ホームページ（PC版）